

心理学者

うえき りえ
植木 理恵さん



8/26
『ココロのため息』が
スーッとなくなる話

第1講座は、心理学者・植木理恵さんの講演が行われました。

講演の中で植木さんは、分かりやすい心理学の話を展開しながら、「自分を知り、無理に変えようとせず、受け入れることがハッピーになる方法の一つです」と話されました。来場された方からの質問にもユーモアのあるお答えをいただき、楽しい講演となりました。

東京大学客員准教授

まつもと まゆみ
松本真由美さん



9/2
私たちの未来を考える
～地球温暖化とエネルギー～

第2講座は、東京大学客員准教授・松本真由美さんの講演が行われました。

地球温暖化のメカニズムや影響について、映像を交えながら分かりやすく説明していただきました。自然エネルギーや、身近なところから始められる環境エコについての話もあり、未来に向けて私たちに何ができるか、改めて考えさせられる講演となりました。

第12回
**香美市
市民大学**

8月26日から9月9日にかけて、第12回香美市市民大学が開催され、延べ725人の方が来場しました。

全講座未受講の
受講券をお持ちの方

受講券の
払い戻しを行います

精神科医

かやま
香山 リカさん

9/9
ストレスに負けずに元気に暮らす

第3講座は、精神科医・香山リカさんの講演が行われました。

「現代社会は豊かで便利ですが、ストレスを抱えやすい世の中になっている。それなのに、自分自身はストレスとは関係ないと思っている人が多い。



できなかったことを責めるより、できたことを自分で褒めて労うことが大切」と優しく語りかけ、来場者は熱心に耳を傾けていました。

9月17日に開催予定だった香美市市民大学第4講座（講師：ゴルゴ松本さん）が、台風18号の接近に伴い中止となりましたので、受講券の払い戻しを行います。

- 対象
全講座未受講の受講券をお持ちの方
- 受付時間
平日9時～17時
- 受付期間
12月27日（水）まで
- 受付場所
中央公民館・生涯学習振興課・教育委員会分室（香北・物部）
- 問い合わせ先
香美市立中央公民館 ☎53-2214

幼い命を救った夫婦の活躍！

9月19日、人命救助に貢献したとして、濱裕介さん・まどかさんご夫妻（高知市在住）に香美市長から表彰状が贈られました。

これは8月1日、香北町日ノ御子の河川で、遊泳中に溺れた小学校1年生の女子児童に対して心肺蘇生を実施し、人命救助につなげたものです。助けを呼ぶ声を聞いた2人は、協力して心肺蘇生を実施。女子児童は一命を取り留め、2学期からは学校に通っています。



▲市長から表彰状を受け取る濱さんご夫妻

消防団 訓練で切磋琢磨

9月10日に、旧土佐山田学校給食センター跡地で、香美市消防団合同訓練が実施されました。

訓練には、11分団と消防署が参加しました。訓練内容は、標的を放水で倒した後、2線目のホースを延ばし、前方のドラム缶に放水して水を溜め、中のゴムボールを落とすまでの時間を競うというものです。参加した団員は、機敏な動作で訓練に汗を流しました。

消防団では、災害時に安全・確実・迅速に行動できるよう、このような訓練を反復して行っています。

- 小型ポンプの部
優勝：暁霞分団 準優勝：西川分団
- 自動車ポンプの部
優勝：永野分団 準優勝：大栃分団



▲日頃の訓練がいざというときに力を発揮する



親子で楽しむダンス大会

9月10日、香北体育センターで、保育園保護者交流会『ダンス大会』が開催されました。

これは乳幼児とその保護者を対象に、香美市の保育園保護者連合会主催で行われたものです。

当日は、インストラクターのSayuさんとHeisukeさんを講師に迎え、0歳から5歳までの子どもたちが親子で踊れるような曲と振り付けでダンスを楽しみました。

保育園でも、日頃から手遊びやリズム運動が取り入れられていますが、それとはまた一味違う内容で、子どもたちは目を輝かせながら夢中で踊っていました。



姉妹都市の味覚を堪能

▲あわら市と積丹町のうまいものに行列ができた

10月14・15日開催の第36回刃物まつりに、姉妹都市である福井県あわら市訪問団7人と北海道積丹町訪問団10人が参加しました。あわら市の参加は9回目で、『かきもち』や『瓦せんべい』などが販売され、多くの来客があり好評でした。

積丹町の参加は20回目で、今回から新メニューとして、北海道のソルフードである『ザンギ（とりの唐揚げ）』を数量限定で販売しました。行列ができるほどの人気で、すぐに完売。訪問団の皆さんは「来年はさらに数量を増やして本格的に販売したい」と話していました。